

愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町8-18
労働会館第2ビル
TEL 052-871-5433
FAX 052-871-5618
e-mail airouren@lilac.ocn.ne.jp
発行人 見崎徳弘

第76号 1999年7月10日

愛労連第2回評議員会

単産・地域の評議員の方、必ず出席ください!!
日時：7月24日(土) 13:30~
場所：労働会館本館2F会議室
議題：愛労連定期大会にむけて
議案説明など

おかしいぞ 延長国会！ 成立ねらい憲法つきつき

共同が広がった「6・24許すな盗聴法大集会」には8000人が全労連、連合、全労協もあいさつした。



自民・自由・公明の三党は、国会の会期を八月一三日まで大幅に延長して(五七日間)、一気に憲法を成立させようとしています。

「日の丸・君が代」法案や盗聴法案など、憲法の基本的な人権や民主主義を脅かす悪法を、なにがなんでも成立させる。こんなこと許せませんか。

新カイドライン「戦争法の強行に続いて、派遣労働者を原則自由化し、大企業のリストラの受け皿とする労働者派遣法・職安法が、六月三〇日成立しました。今審議中の悪法は、通信の秘密を侵し、警察が電話などを盗聴することを合法化する盗聴法案、国民に背番号を付けて個人情報を一

括管理する住民基本台帳法案、「日の丸」を国旗、「君が代」を国歌とすることを法律で決める「日の丸・君が代」法案、憲法調査会を国会に設置し、憲法九条の改悪を狙う国会法、中央省庁再編関連法案など目白押しです。また、あらたに、大企業の人減らし、合理化を推進する「産業競争力強化法案」や衆議院定数削減法案などの提出を狙っています。

議論を尽くさず数に頼んで、国民の将来にかかわる重要な法案を、一気に強行する。民主主義を破壊する。こんな暴挙は許すことができません。国会解散 総選挙で国民本位の国会にしましょう。

共同広げ運動で阻止を！

会期延長で政府・自民党などが成立をねらう悪法

法案名	内容
盗聴法案	憲法の「通信の秘密」を侵し、警察の盗聴を合法化。参議院で審議中
中央省庁再編関連法案	国民生活部門を切り捨て、財界の奉仕・軍事部門を肥大化する。参議院で審議中
地方分権一括法案	国の地方にたいする統制を強化する地方統制法。参議院で審議中
住民基本台帳「改正」案	全国民に背番号を付けて情報を管理。プライバシー侵害の危険。参議院で審議中
「日の丸・君が代」法制化	侵略戦争の旗印となった「日の丸」を国旗、主権在民に反する「君が代」を国歌と定める。小淵首相は「君」は天皇、「代」は国を指すと明言。衆議院で審議中
今年度補正予算	「雇用対策」を名目に企業のリストラ支援策を予算化。財界の強い要請を受け「対策」を決定。政府が準備中
「緊急雇用対策・産業競争力強化」法案	「競争力強化」を理由に大企業を優遇し、リストラを応援。政府が準備中
国会法「改正」案	改憲のために国会に憲法調査会を設置。国家基本政策委員会の設置。衆議院を通過

補助金カット 許すな！ 充実こそ県民の願い

6.21 共同行動に1000人

愛知県が今年度予算の補助金カットを打ち出して以降、愛労連は反対運動を取り組んできました。

六月補正予算では、県民の運動と世論の高まりに、

県は福祉四手当など、一部補助金カットを先送りしました。しかし、民間社会福祉施設や院内保育所の運営費補助金の減額、介護保険削減されることも大きな父母負担になります。しかし、県民の暮らし・福祉・教育予算を大幅に削減する一方、万博・新空港など、大型公共事業費は大きく膨らんでいます。



「補助金カット許すな！ 充実こそ県民の願い」と愛労連や障害者団体・社保協など、これまで運動してきた

た団体が共同行動実行委員会をつくり、県議会開催前の六月二日、県庁前での座り込み、県への要請、デモなど一日行動しました。

この行動に参加した福保労一宮カモメ分会・小池さんは、「三〇%カットで二〇〇万円の削減です。今年度は削減分を一宮市が補填してくれましたが、来年度は

わかりません。この先、全額カットになれば、職員が削減され、子どもにむき寄せがいきます」と話します。

愛労連は、「海上の森での万博中止・オオタカ守れ」の運動と合わせ、来年度に向け、万博・空港こそ見直し。暮らし・福祉・教育を充実せよの運動を更に広げていきます。

人事院 調整手当きり下げ反対!!

政府・自治体は、財政危機を口実に、公務員賃金の改悪をすすめるようとしています。八月に出される人事院勧告では、マイナズ勧告や一時金の大幅引き下げ、調整手当改悪など厳しい勧告が予想されます。

愛知公務共闘や愛知国公では、民間・公務のそれぞれ

深刻な実態にみあった対応を

県内の雇用・失業状況がますます悪化する中、愛労連は六月一七日、愛知県に、雇用創出や失業対策で緊急申し入れをしました。

主な要望は、①県内の企業に安易なリストラ・首切りをしないよう要請書を出すこと。②景気の悪循環を断ち切り実効ある景気対策をするよう国に要望すること。③介護保険実施にむけ、常勤ホームヘルパーの増員、特養など施設の増設で雇用創出を図ること。教員の加配をすること。④非自発的失業者への無担保・無保証による五〇万円までの「離職者生活安定対策緊急融資制度」を創設すること。⑤再就職のための教育

愛労連が県へ 失業対策 雇用創出 申し入れ

訓練を拡充すること。雇用保険給付は、県独自の給付期間の上乗せ制度を設けることなどです。

対応に出た労政課長は、国には、雇用・景気対策をまとめ要望を出していることや県内の雇用状況を改善するため、昨年からの労働部長名で企業へ求人依頼を出しており、今年も一〇〇〇社に出す予定。職業訓練校の定員枠を一割増にし、高齢者や障害者も対象に募集していることなど明らかにしました。

阿部議長は、労働相談の例を挙げながら今の深刻な実態にみあった対応を早急にするよう強く申し入れました。



安心して働きたい

よい看護をしたいと希望に胸をくらませて就職した病院で待っていたのは、厳しい現実でした。看護指導は看護婦によってばらばらで戸惑うばかり。看護婦間のいじめや嫌がらせ。患者無視の仕事中のおしゃべり。

「毎日が息苦しくてしょうがない。毎日」

医労連かわな分会結成

安心して働きたい、患者さんのために良い医療をしたい、こんな思いを胸にいっしょに、六月二〇日、若い看護婦さん十一名が労働組合を結成しました。立ち上がったのは、名古屋市昭和区の医療法人人生寿会かわな病院透析センターの看護婦さんたち。

組合結成は患者さんたちにも知らせました。みんな好意的で「なにかあったら応援してあげるよ」と言ってくれます。

患者さんたちのためにもよい医療がしたい。そして、何でも話し合える民主的な職場にしたい。組合員みんなの願いです。

北海道へ 激励ツアー

全動労争議団 家族と交流



争議団と家族を支える「全動労争議団を勝たせる会」へぜひ入会を!!

「国鉄闘争支援・全動労 参加した十人の激励団は争議団・家族との交流・激励ツアー」は、六月二六日、カールで、一路小樽へ。小林（二八日）の日程で、味覚と新緑の北の大地を訪問。

多喜一の文学碑や小樽運河を散策、美味しいお寿司や地ビールにも舌鼓をたたく。つそく味覚の北海道を楽しみました。

もちろん、この旅のメインは、全動労争議団の楽天性をばくくみ、なによりも家族の絆をいっしょ

職場にもとどるまでたたかう

一三年目に入った国鉄闘争は、「解決に向け努力する」という政府・与党見解で新たな局面を迎えていますが、愛労連国鉄対策委員会は、全動労争議団と家族を励まして北海道・激励ツアーを取り組みました。

二日目の宿、層雲峡で六家族一〇人と交流。JMI U川本労組はじめ愛知の仲間からの激励カンパ贈呈のあと交流。「職場に戻りたい」「家族の支えで頑張る」。ともにたたかう仲間、支える暖かい仲間、それへの信頼が勝利への楽天性をばくくみ、なによりも家族の絆をいっしょ

地域の運動

あんきに暮らせる瑞穂区の会

担って

自治労連名古屋ブロックや愛知社保協の提起を受けて「あんきに暮らせる瑞穂区をつくる会」(以下会)を結成してから四年。会は、いろんな取り組みをしてきました。

七月三日には、名古屋市の博物館の講堂で一〇〇名の参加で「介護保険の学習会」を成功させました。組合員にも、いろんな形で会の運動に参加してもらおう

会は、これまで高齢者福祉の学習会、中学校区での住民懇談会、特別養護老人ホームの施設見学や名古屋市の施設協会との懇談会、区長交渉などおこなってきました。

七月三日には、名古屋市の博物館の講堂で一〇〇名の参加で「介護保険の学習会」を成功させました。組合員にも、いろんな形で会の運動に参加してもらおう

会の運動を通して二つの財産をもらいました。運動は、組合の役員としてやり始めました。自治体労働者として地域の人たちと一緒に運動することはかなり抵抗がありました。今の行政のあり方では、福祉サービスなど住民からの要

求に充分応えることができない。だから地域懇談会をやったら、文句ばかり言われるのではないかと思っていました。

しかし、初めて開いた弥富学区での住民懇談会に大勢の地域の人たちが参加してくれ、会への期待を込めて要求をいっぱい出してくれたことに、すごく感激しました。地域の人たちのママの声を聞く行政がいきてくると実感しました。

会のもう一つの財産は、スタッフです。組合だけにとどまらず、瑞穂区を良くしようという個人や団体が集まって、いろんな能力を発揮して会の活動を支えています。労働組合と地域の人と一緒に運動を作る。今までになかったと思います。

口マンを持つて運動を

あんきの会の運動は、高



「瑞穂あんきの会」を支える自治労連名古屋ブロック瑞穂地区協事務局長(瑞穂区労連議長)服部 護さん

どなたでも参加できます

第45回日本母親大会

命を生み出す母親は 命を育て 命を守ることをぞみます

女性の要求、母親の願いを語り、学び、交流し合って45年、1999年の夏日本母親大会が愛媛で開かれます。集まりましょう!

分科会	1999年7月31日(土) AM10:00~PM15:30 愛媛大学・松山大学	全体会	1999年8月1日(日) AM10:00~PM15:30 アイテムえひめ
-----	---	-----	--

記念講演 暉峻淑子さん(埼玉大学名誉教授)
21世紀の子どもたちに
愛と平和、残そう日本の憲法を

申し込み・連絡先 愛知母親大会実行委員会 TEL(052)8815625



七月三日の学習会には、市外からも参加